

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		環境にやさしい交通社会形成事業		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	151
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる			
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）			
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画			
法令・例規等			飯田市環境基本条例				
事業目的		対象	市民、事業所、行政				
		意図	低炭素な移動手段への転換を推進する取組として、自転車の活用及びノーマイカー通勤、公共交通の利用を推奨し、温室効果ガス排出量を削減する				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
	低炭素な交通手段への転換を推進するため、市民の自転車利用促進を目的とした自転車市民共同利用システムを運営しました。 また、電気自動車による低炭素車両の運行実証を継続しました。 「地域ぐるみ環境ISO研究会」が地球温暖化防止に向けて取り組んでいるノーマイカー斉行動を支援し、事業所・市民・行政が一体となり、地域ぐるみで温室効果ガスの削減への取組を行いました。		自転車市民共同利用システム運営		2,505					
			低炭素車両の維持管理		173					
					その他の経費		0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	自転車市民共同利用システム走行距離	km	97,892	90,592	97,892	88,434	77,248	77,922		
	自転車普及啓発イベント実施回数	回	1	1	2	2	2	1		
	ノーマイカー通勤一斉行動参加者数	人	10,000	20,628	10,000	18,279	12,000	11,310		
1年度決算(千円)	予算額		2,684		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		2,678		(そ) レンタサイクル使用料					
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	236							
一般財源		2,442								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	6	2,684	2,678	環境にやさしい交通社会形成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		事業開始から11年を迎えた自転車市民共同利用システムについては、経年劣化又は故障を抱えた車体の選別を行って安全性の確保を行いつつ、新たなあり方を検討する必要があります。 環境にやさしい交通として電気事業者、バス事業者との連携によりEVバス運行の実証実験を行うこととしました。							
上記の課題解決のための有効策		自転車の利用率の把握と利用状況の分析を行い、自転車市民共同利用事業に基づく走行距離を把握した上で、交通分野の低炭素化促進として自転車の利用環境を整備する計画の策定に向けた準備を進めます。 EVバス運行の実証実験から再エネ利用や充電システムを含むエネルギーマネジメントのあり方を研究していきます。							
次年度に向けての取り組み		第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版が目指す2050年の長期目標に向けて、交通分野の低炭素化促進として、自転車利用促進計画や移動手段とエネルギーマネジメントの実現化を進めていきます。							